令和5年度自治体ＳＤＧｓモデル事業

島根県松江市

「水の都・MATSUE DREAMS」で達成する持続可能な経済・社会・環境

取組内容の概要：松江を象徴するキーワード「水の都」をテーマに、宍道湖・中海・日本海をトライアルエリアに設定し、保全と活用による経済循環の文化を醸成するとともに、水域の利活用に関するルールづくりや生物多様性を生かした脱炭素の取組などを通じて、誇りと愛着を持ち暮らしていける次世代の「国際文化観光都市」を目指す。

若者・UIターン等の地元定着

「水の都」の商業的価値の創出

経済

【課題】「水の都」の商品価値の向上

目的 （宍道湖）水辺観光コンテンツの質向上
（中　海）地域特産品の振興と新たな人の流れの創出
（日本海）個性ある産業基盤の創出

●水の都の魅力活用事業
[ヘルスツーリズム、嫁ケ島桟橋整備・活用事業、水辺の利活用促進事業]
●道の駅本庄リニューアル事業
●うみづくりプロジェクト
[アワビ種苗生産振興事業、循環型漁場再生事業、サルボウガイ養殖支援事業、潜戸100周年カウントダウン事業]

社会

【課題】水環境との共存ライフスタイル

目的 （宍道湖）新たな親水サイクルの創出
（中　海）賑わい空洞化水域からの脱出
（日本海）「住んでよし、訪れてよし」の創出

●水の都のトリセツづくり
[水の都のトリセツづくり（市役所新庁舎利活用トライアルサウンディング事業、宍道湖・大橋川編、中海編、日本海編）]
●中海スポーツパーク整備・活用事業
●まつえ循環プロジェクト

松江流「水の都」NEXTプロジェクト

- 「水の都」コンソーシアム
- SDGs推進ビジネスパッケージ
- 松江流ESDプロジェクト
- 「水の都」だんだんコミュニケーション

環境

【課題】保全価値のアップサイクル

目的 （宍道湖）観光地の水環境保全
（中　海）圏域共通課題の学びの深化
（日本海）海洋課題の改善

●学びのブルーカーボン推進事業
[ブルーカーボン実証実験、ドローンで学ぶ島根半島ブルーツアー、ブルーカーボン活用研究会の設立]
●ジオパークを活かした防災・減災教育プログラム普及事業
●松江流ブルーアップサイクル事業
[宍道湖浄化と堆肥化実証実験、ブルーアップサイクル研究プロジェクト]

観光消費額の増大

保全活動への資金還流

水域と生活の調和

保全活動の人材増加